

各 位

東海道・山陽線における福山通運株式会社専用貨物列車
「福山レールエクスプレス号」の運転開始について

平成27年3月29日

福山通運株式会社

日本貨物鉄道株式会社

この度、福山通運株式会社（代表取締役社長：小丸 成洋）と、日本貨物鉄道株式会社（代表取締役社長：田村 修二）は、近年の地球環境問題への取り組みの加速、加えて少子高齢化をはじめとする産業全体における労働力不足への対応を着実に実行するため、日本貨物鉄道株式会社が東京貨物ターミナル駅（東京都品川区）と東福山駅（広島県福山市）及び西岡山駅（岡山県岡山市）間で設定した長距離直行貨物列車を福山通運株式会社が全車両をチャーターする「福山レールエクスプレス号」として、平成27年3月30日から運転を開始することとなりましたのでお知らせいたします。

福山通運株式会社は、平成25年3月25日から東京・大阪間において、毎日1往復の専用貨物列車「福山レールエクスプレス号」を運行し、大型トラック80台分を貨物鉄道へモーダルシフトしてまいりました。これにより、環境負荷の低減に資するとともに安定した運行実績を積み重ねてまいりました。

この経験と実績を活かして、近年の物流業界におけるトラックドライバーをはじめとする労働力不足への対応、及びCO₂排出量削減による地球環境負荷の低減に向けて更なるモーダルシフトの実現に積極的に取り組んでまいります。

日本貨物鉄道株式会社は、トラックドライバー不足に伴うモーダルシフトへの動きが加速する物流業界において、福山通運株式会社と互いに協力し、安定輸送の実現による鉄道輸送の促進に努めてまいります。

記

1. 運転開始日 平成27年3月30日（月曜日）から
2. 発着駅 東京貨物ターミナル駅（東京）⇔西岡山駅（岡山）・東福山駅（広島）
3. 発着時刻 【下り】東京タ 23:41 発 ⇒ 西岡山 9:41 着 ⇒ 東福山 10:38 着
【上り】東福山 23:03 発 ⇒ 西岡山 0:10 発 ⇒ 東京タ 9:54 着
4. 列車編成 20両編成（東京タ～西岡山駅：5両、東京タ～東福山駅：15両）
5. 輸送量 31ft コンテナ40個／1列車あたり（往復80個）
6. 目的
 - ・近年の就業環境の変化によるトラックドライバー不足への対応
 - ・夜間の長距離運転の緩和
 - ・鉄道へのモーダルシフトによる地球温暖化防止に向けたCO₂排出量削減への取り組み

以上

（お問合せ先）

福山通運株式会社 運行管理部

〒136-0075 東京都江東区新砂1-13-6

TEL 03-5665-2207

日本貨物鉄道株式会社 広報室

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-33-8 サウスゲート新宿

TEL 03-5367-7379

【参考資料】

(1) 運行ルート



(2) 福山レールエクスプレス号 概要

1. 発着駅 東京貨物ターミナル駅（東京）⇄西岡山駅（岡山）・東福山駅（広島）
2. 発着時刻 【下り】東京タ 23:41 発 ⇒ 西岡山 9:41 着 ⇒ 東福山 10:38 着
【上り】東福山 23:03 発 ⇒ 西岡山 0:10 発 ⇒ 東京タ 9:54 着
3. 列車編成 20両編成（東京タ～西岡山駅：5両、東京タ～東福山駅：15両）
4. 輸送量 1列車あたり 31ftコンテナ×40個（トラック40台分）



※福山レールエクスプレス号（東京タ～吹田夕間運行）